

NEC

取扱説明書



LCD2180WG LED

目次

特長	日本語- 1
ご使用前に	日本語- 1
安全のために必ず守ること	日本語- 2
付属品の確認	日本語- 5
使い方	日本語- 6
設定	日本語- 7
OSD 機能	日本語- 8
アドバンスメニュー	日本語- 11
困ったときには	日本語- 12
仕様	日本語- 14
FCC Information	日本語- 15

特長

- **Adobe®RGBをサポート**
バックライト光源に赤・緑・青のLEDを採用し、広色域化を実現
- **独自開発のカラーキャリブレーションソフトウェアを標準添付**
推奨のカラーセンサー(※)を用いることで、高精度に色の測定、補正ができるハードウェアキャリブレーション方式を採用
目標値(輝度・白色点・ガンマ)を設定するだけで、自動的にICCプロファイルを作成、保存
※カラーセンサーは、別途用意いただく必要があります。
- **白色点可変システム**
RGB単色調光により、本来の輝度、コントラストを損なうことなく、白色点の色温度を調節可能
- **カラーフィードバックシステム**
内蔵センサーと輝度・色度の自動補正機能により電源投入後、1分以内に目標の色に安定
- **ムラ補正機能**
画面の輝度ムラ、色ムラ、ガンマを補正し、均一な表示性能を実現
- **ナチュラルカラーマトリクス**
光の3原色(R・G・B)と、色の3原色(Y・M・C)の6色+彩度(S)を独立調節できる色変換システムを搭載
- **10ビットガンマ補正機能**
RGB各色に10ビットのルックアップテーブルを採用することで、約10億6433万色中1677万色の表示が可能
- **最先端SA-SFT 21.3型液晶パネル採用**
UXGA(1600×1200ドット)の高精細
上下左右176°の広視野角(コントラスト比10:1)
画面を見る角度によって、色あいに変化して見える現象を大幅に抑制
外光反射を抑制しながら明室環境下における体感上のコントラスト改善
20ms(標準値)の高応答速度を実現

ご使用の前に

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態でVCCI 基準に適合しています。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

-
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
 - 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
 - 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
 - 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
-

記載の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

AdobeおよびPhotoshopはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

本書の表記のしかた

お願い：取扱い上、特に守っていただきたい内容

お知らせ：取扱い上、参考にしていただきたい内容

Adobe®RGBとは、米国アドビシステムズ社製のアプリケーションソフトウェア“Photoshop”で用いられている標準の色空間です。






安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		高圧注意（本体後面に表示）
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

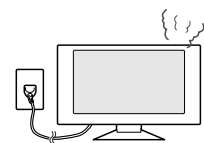
異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入元に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

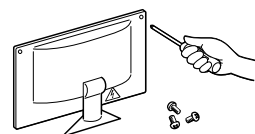
故障(画面が映らないなど)や煙、変な音・においがするときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

裏ぶたをはずさない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。

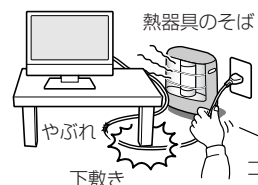
傾斜面や不安定な場所に置かない



禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないこと。コードが破損して火災・感電の原因になります。

キャビネットを破損したときは使わない

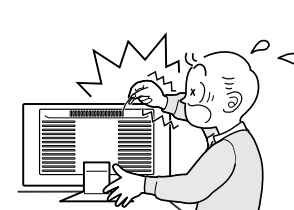


使用禁止

火災・感電の原因になります。

異物をいれない

特にお子さまにご注意



禁止

火災・感電の原因になります。

風呂場や水のかかるところに置かない



水ぬれ禁止

水などが液晶ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げのご購入元にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。

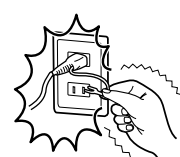
アース線を接続する

アース線を接続しないと故障のときに感電の原因になります。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。



アース線を接続せよ

アースリード線を挿入・接触しない



禁止

電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。

警告

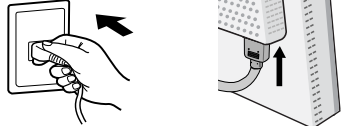





<p>正しい電源電圧で使用する 指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。 本機にはAC100Vでお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外(最大AC240V)でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。</p>	<p>液晶を口にしない 液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりすると、中毒を起す原因になります。 万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。</p>
<p>修理・改造をしない けが・火災・感電の原因になります。</p>	<p>持ち運び時には、液晶画面の表面に触れない 故障の原因になることがあります。</p>
<p>雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない 感電の原因になります。</p>	<p>ポリ袋で遊ばない 特にお子さまにご注意 本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。</p>

注意

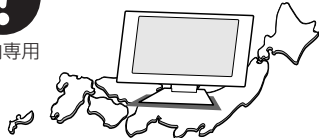



設置のときは次のことをお守りください。
 風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

<p>狭い所に置かない</p>  <p>設置禁止</p>	<p>おお向けや横倒し、さかさまにしない</p>  <p>禁止</p>	<p>直射日光や熱器具のそばに置かない</p>  <p>設置禁止</p>
<p>布などで通風孔をふさがない</p>  <p>禁止</p>	<p>屋外での使用禁止</p>  <p>屋外での使用禁止</p>	<p>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない</p>  <p>設置禁止</p>
<p>車載用禁止 車載用など移動用途には使用できません。故障の原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>	<p>本機は屋内での使用を想定していません。屋外で使用すると故障の原因になることがあります。</p>	
<p>液晶パネルに衝撃を加えない 破損してけがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>接続線をつけたまま移動しない 火災・感電の原因になります。電源プラグや機器間の接続線はずしたことを確認の上、移動してください。</p>  <p>禁止</p>	
<p>電源プラグを持って抜く コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります。</p>  <p>プラグを持つ</p>	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p>  <p>ぬれ手禁止</p>	

⚠ 注意

<p>電源プラグを奥までさしこむ しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。</p>  <p>⚠ しっかり差し込む</p>	<p>お手入れの際は電源プラグを抜く 感電の原因になります。</p>  <p>プラグを抜く</p>
<p>液晶ディスプレイを廃棄する場合 ご自身で廃棄しないでください。本機を廃棄する場合は、資源有効利用促進法に基づく、回収・リサイクルにご協力ください。(→P13)</p>	<p>スタンドに指をはさまない 角度調節時に指をはさむとけがの原因になります。</p>  <p>指はさみ注意</p>
<p>1年に一度は内部掃除を 内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。 内部掃除はご購入元にご依頼ください。</p>  <p>⚠ 内部掃除</p>	<p>長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く</p>  <p>⚠ プラグを抜く</p>
	<p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる 火災の原因になります。 1年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。</p>  <p>⚠ ほこりを取る</p>

液晶ディスプレイの上手な使い方

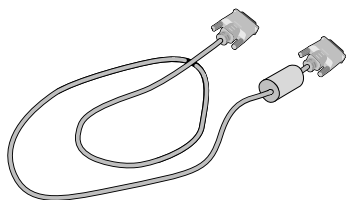
<p>日本国内専用です この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。 またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。 This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.</p> <p>⚠ 国内専用</p> <p>For use in Japan only</p> 	<p>キャビネットのお手入れ お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。</p>  <p>⚠ プラグを抜く</p>
<p>液晶パネルのお手入れ パネル表面は傷つきやすいので、固いもので押しついたりこすったりしないように、取り扱いには十分注意してください。パネルの表面は触指などにより汚れることのないようご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で軽くふきとってください。またきれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用はお避けください。溶剤を使用される場合は以下のものを推奨いたします。その際は溶剤が残らないようにしてください。(水、エタノール、イソプロピルアルコール) 推奨以外の溶剤(酸、アルカリ、アセトン等)は使用しないでください。溶剤類や水滴等が、液晶ディスプレイ内部に入ったり表示面以外の液晶ディスプレイ表面に付着すると商品を破壊する恐れがありますのでご注意ください。</p> 	<p>上手な見方 画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40~70cmはなれたぐらいが見やすく目の疲れが少なくなります。明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。 また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。</p> <p>キャビネットを傷めないために キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹸などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。 (化学ぞうきんご使用の際は、その注意書きに従ってください。)また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変色したり、変質するなどの原因となります。</p>  <p>⊘ 使用禁止</p>

付属品の確認

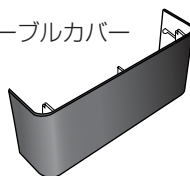
お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、ご購入元までご連絡ください。

- 電源コード
- 信号ケーブル(DVI-D-DVI-Dケーブル)
- ケーブルカバー
- 取扱説明書
- セットアップシート
- NECサービス窓口のご案内
- 保証書
- CD-ROM

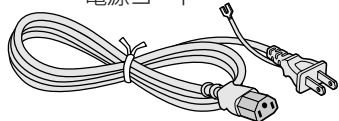
信号ケーブル
(DVI-D-DVI-Dケーブル)



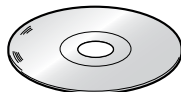
ケーブルカバー



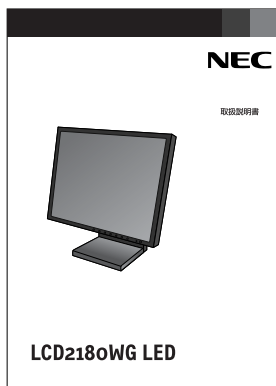
電源コード



CD-ROM



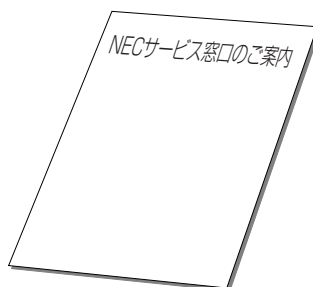
取扱説明書(本書)



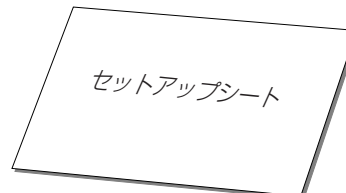
保証書



NECサービス窓口のご案内



セットアップシート



使い方

液晶ディスプレイとコンピューターとの接続

1. 液晶ディスプレイ、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。
2. DVI-Dケーブルをコンピューターのビデオカードに差し込み、ネジを締めます。(図A. 1)
3. ケーブルを液晶ディスプレイの背面のコネクタに接続します。(図B. 1)

お願い

- カラーキャリブレーションソフトウェアを使う場合は、必ずINPUT 2に接続してください。

お知らせ

- ケーブルが正常に接続されないと、正常な操作ができなかったり、液晶ディスプレイの性能に影響を与える場合があります。
4. 電源コードの一方の端を本機の電源入力コネクタに奥までしっかり差し込みます。アースリード線を接地(アース接続)してから電源プラグをAC100V電源コンセントに接続してください。(図C. 1)
コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。(2.5A以上必要です。)

お願い

- 液晶ディスプレイの角度の設定が正常におこなえるかを確認してください。

⚠ 警告

- ・ 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- ・ 本機にはAC100Vでお使いいただくための電源コードを付属しております。
AC100V以外(最大AC240V)でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
- ・ 本機に付属している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。
- ・ 電源プラグのアースリード線は必ず接地(アース)してください。
なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。

お願い

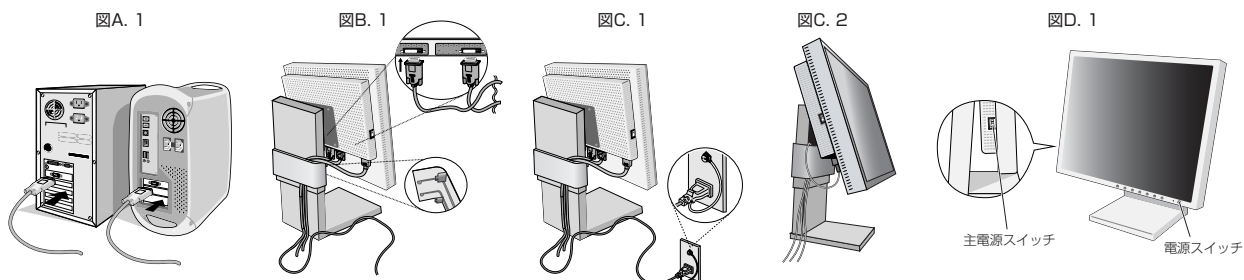
- 電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
5. ケーブルをまとめ、ケーブルカバーを取り付けます。
ケーブルカバーは前面にも背面にも取り付けることが可能です。(図C. 1、C. 2)

お知らせ

- ケーブルカバーはマークがある方を上にして取り付けてください。スタンドの前面または背面にある4つの穴にケーブルカバーのツメを刺しこんでください。
6. 主電源スイッチがONになっていることを確認してください。本体前面の電源スイッチを押し、液晶ディスプレイの電源を入れたあと、コンピューターの電源を入れます。(図D. 1)

お願い

- 電源を短時間のうちにひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となることがあります。
7. 画面の調節については「OSD機能」(→P8)を参照してください。
電源が入らないなどの問題が発生した場合には「困ったときには」(→P12)をご覧ください。



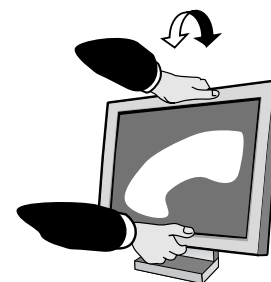
設定

角度を変える

本体を両手で支えて、液晶画面を押さないようにして画面角度を調節します。

⚠ 注意

- ・ スタンド取り扱い時には指をはさまないように気付けてください。けがの原因となることがあります。



アームの取り付け

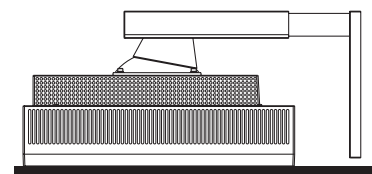
本機にはVESA規格に準拠した(100mmピッチ)市販のアームを取り付けることができます。

お願い

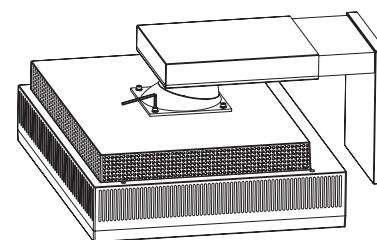
- 市販のアームを取り付ける際には、対応するディスプレイの質量をご確認ください。
- アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。(本機のディスプレイ部の重量は14.1kgです。)

アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

1. 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから信号ケーブル、電源ケーブルを取り外します。
2. パネルの角度を平らにもどします。
3. 柔らかい布を敷き、液晶パネルを下向きにして置きます。(図S. 1)
4. スタンドを取り付けているネジ4本を、L形状の六角レンチを使用して取り外します。(図S. 2)
5. スタンドを取り付ける際には、ネジ4本をL形状の六角レンチを使用して取り付けます。(図S. 3)



図S. 1



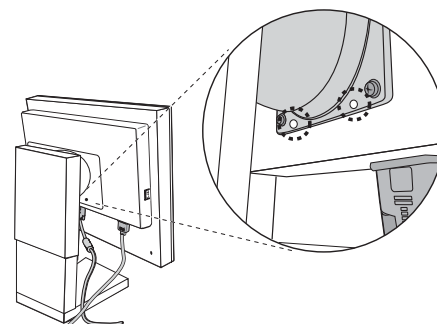
図S. 2

お願い

- スタンドを取り付ける場合は、チルトユニットにある2つの円形のくぼみが、液晶ディスプレイを横形にした状態で下側にあることを確認してください。
- ネジを取り付ける際は付け忘れに注意し、すべてのネジをしっかりと取り付けてください。なお、スタンドの取り付けはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 注意

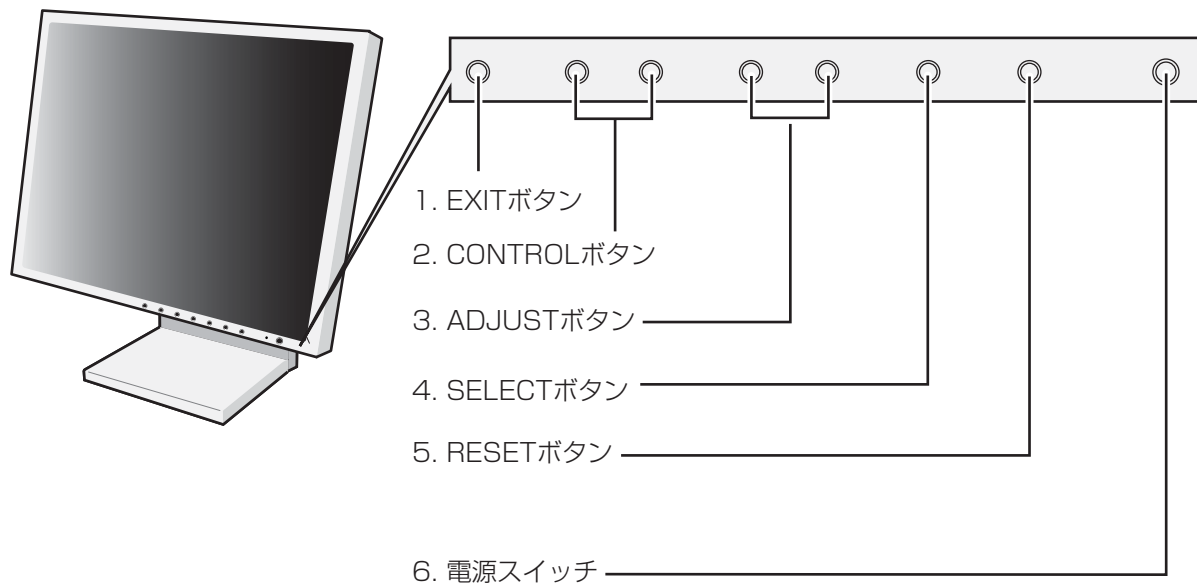
- ・ 本機を90°または270°回転させて取り付けたり、上25°、下5°を越えるチルト角度で取り付けられた場合は、本機の内部温度の上昇を抑制するために、明るさを自動的に低下させる機能が動作することがあります。



図S. 3

OSD機能

本機にはOSD(On Screen Display)機能がついていますので、OSD画面により画面の調節などができます。



- 1. EXITボタン**
OSD画面を消します。サブメニューの時はメインメニューに戻ります。
- 2. CONTROLボタン**
調節する項目を選びます。
- 3. ADJUSTボタン**
お好みの画面に調節します。
- 4. SELECTボタン**
選んだ調節項目を決定します。
OSD画面が表示されていない場合は、信号入力を切り替えます。
- 5. RESETボタン**
現在表示中のOSDメニュー内の項目のリセット画面を表示します。
- 6. 電源スイッチ**
電源をオン/オフします。

☀ ブライツネス

☀ ブライツネス： 画面の明るさを調節します。

お知らせ

● 本機は、内蔵センサーにより白色点と輝度を安定させる機能を備えています。

電源オン直後、ブライツネス調節後またはカラー調節後は、数秒間、白色点と輝度が安定しないことがあります。この安定していない状態は、ブライツネス“☀”を点滅させてお知らせしています。

🖥️ 画面調節

🖥️ 左/右： 左右方向の表示位置を調節します。

🖥️ 下/上： 上下方向の表示位置を調節します。

🎨 カラー調節： 画面の色合いと彩度を設定・調節することができます。

以下の設定があらかじめ用意されています。

1, 2, 3, 4, 5 白色の色温度9300K、6500K、6000K、5500K、5000Kがプリセットされています。

S(sRGB) 色再現国際規格sRGBに対応した色で表現します。

A(Adobe®RGB) 米国アドビシステムズ社製のアプリケーションソフトウェア“Photoshop”で用いられている標準の色空間に対応した色で表現します。

P(PROGRAMMABLE) カラーキャリブレーションソフトウェアを用いて設定した白色の色温度と輝度が反映されます。

それぞれの設定に対して、R：赤色、Y：黄色、G：緑色、C：水色、B：青色、M：紫色の色合い“🎨”と彩度“🎨”が調節できます。

色合い“🎨”： 「+」または「-」ボタンを押すと指定した色がレベルバーの左端または右端の色へ近づいていきます。

彩度“🎨”： 「+」または「-」ボタンを押すと指定した色の濃さを調節できます。

「RESET」ボタンを押すと、選択した設定または色合いや彩度を工場設定値に戻すことができます。

🔑 ツール1

🖥️ VIDEO DETECT： 信号入力コネクタ（INPUT1または2）のいずれか、または両方にコンピューターを接続した場合に、入力信号がある方のコネクタを自動的に選択する機能です。選択されているコネクタはOSD画面のインフォメーションで確認できます。

FIRST DETECT： 現在表示しているコネクタのビデオ信号がなくなってしまうときに他のコネクタからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。

LAST DETECT： 現在表示しているコネクタのビデオ信号がなくなってしまうときに他のコネクタからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。さらに現在表示しているコネクタとは別のコネクタからビデオ信号が新たに入力されたときは、ビデオ信号を自動的に切り替えます。

NONE： ビデオ信号の自動切替はおこないません。

🕒 OFF TIMER 機能： 設定された時間後に、自動的に電源がきれます。1時間から24時間まで、1時間ごとの設定が可能です。切り忘れても自動的に切れるため電力の削減になります。


🔑 ツール2

🗣️ 言語切替(LANGUAGE)： OSDメニューの表示言語を切り替えます。

🖥️ OSD 左/右： OSDメニューの左右位置を調節します。

🖥️ OSD 下/上： OSDメニューの上下位置を調節します。

🕒 OSDオートオフ： OSDメニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。10秒から120秒までの間で5秒単位に設定できます。

 **OSDロック** : 誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。2種類のロック方法があります。OSDロック画面を表示している状態で、操作をおこないます。

ブライツのみ調節可能


- **OSDメニューの操作をロックする**
「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すと、OSDがロックされOSDオートオフで設定された時間後、または「EXIT」ボタンを押すとOSDメニューは消えます。
- **ロックを解除する**
OSDが表示されている状態で、「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すとロックが解除されます。


すべてのOSDメニュー操作を禁止する


- **OSDメニューの操作をロックする**
「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「>」ボタンを押すと、OSDがロックされOSDオートオフで設定された時間後、または「EXIT」ボタンを押すとOSDメニューは消えます。
- **ロックを解除する**
OSDが表示されている状態で、「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら「>」ボタンを押すとロックが解除されます。

お知らせ

- 付属のカラーキャリブレーションソフトウェア内で設定したOSDロックも、ロックの状況に応じて同様の方法で解除できます。


 **RESOLUTION NOTIFIER** : 1600×1200以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するかしないかを切り替えます。

 **HOTキー** : ブライツを直接調節する機能をON/OFFします。
HOTキーをONにした時、OSDが表示されていない状態でCONTROL「<」「>」ボタンでブライツを直接調節できます。

 **オールリセット** : 現在表示中の入力信号コネクター側のブライツ、画面調節、カラー調節、OFF TIMER、OSD右/左、OSD下/上、OSDオートオフ、表示モードを出荷時の状態に戻します。

インフォメーション

MODE 表示モード : 入力している信号の情報を表示します。ディスプレイが判別を間違えた時、コンピューターの解像度にあわせられます。

 **MONITOR INFO.** : MODEL(形名)とSERIAL NUMBER(製造番号)を表示します。

注意画面

以下のような注意画面が表示されます。「EXIT」ボタンを押すと注意画面は消えます。

NO SIGNAL : 液晶ディスプレイに信号が入力されていません。

RESOLUTION NOTIFIER : 推奨解像度以外で使用中に表示されます。ツール2のRESOLUTION NOTIFIERでこの画面を表示しないように設定できます。

OUT OF RANGE : 液晶ディスプレイが表示可能な範囲を超えた信号が入力されています。

アドバンスメニュー

この機能は、本機と周辺装置との接続に対して十分な知識をお持ちの方がより細かい調節をするためのものです。

1. 電源切の状態から「SELECT/1↔2」ボタンを押しながら、電源スイッチで電源入にします。
2. 画面が表示されたら(約1秒)、「SELECT/1↔2」ボタンを離します。
3. CONTROL「<」「>」ボタンでTAGを選択します。

TAG1	BRIGHTNESS	画面の明るさを調節します。
TAG2	H. POSITION	左右方向の表示位置を調節します。
	V. POSITION	上下方向の表示位置を調節します。
TAG3	GAMMA SELECTION	<p>グレースケールの明るさのレベルを、NO CORRECTION、2.2、OPTION、PROGRAMMABLE、CUSTOMの5種類から選択します。カラー調節でsRGBまたはAdobe RGBが選択されている場合は、値は2.2となり変更できません。出荷設定は2.2です。</p> <p>NO CORRECTION : ガンマ調節機能を無効にします。</p> <p>2.2 : ガンマ調節値を2.2に設定します。</p> <p>OPTION : NO CORRECTIONの場合よりも、灰色部分が明るくなります。ビデオ映像に適しています。</p> <p>PROGRAMMABLE : カラーキャリブレーションソフトウェアを用いて設定したグレースケールの明るさが有効になります。</p> <p>CUSTOM : ガンマの値を0.5から4.0まで0.1単位に設定できます。暗くて見えにくい場合は数値を下げ、明るくて見えにくい場合は数値を上げます。</p> <p>GAMMA OFFSET : ガンマのオフセットを変更し、黒レベルを調節します。GAMMA SELECTIONで、CUSTOMが選択されているときに有効です。</p>
TAG4	COLOR CONTROL	<p>カラー調節 : 画面の色合いと彩度を設定・調節することができます。以下の設定があらかじめ用意されています。</p> <p>1, 2, 3, 4, 5 : 白色の色温度9300K、6500K、6000K、5500K、5000Kがプリセットされています。</p> <p>S(sRGB) : 色再現国際規格sRGBに対応した色で表現します。</p> <p>A(Adobe®RGB) : 米国アドビシステムズ社製のアプリケーションソフトウェア“Photoshop”で用いられている標準の色空間に対応した色で表現します。</p> <p>P(PROGRAMMABLE) : カラーキャリブレーションソフトウェアを用いて設定した白色の色温度と輝度が反映されます。</p> <p>それぞれの設定に対して、R : 赤色、Y : 黄色、G : 緑色、C : 水色、B : 青色、M : 紫色の色合い  と彩度  が調節できます。</p> <p>色合い  : 「+」または「-」ボタンを押すと指定した色がレベルバーの左端または右端の色へ近づいていきます。</p> <p>彩度  : 「+」または「-」ボタンを押すと指定した色の濃さを調節できます。</p> <p>「RESET」ボタンを押すと、選択した設定または色合いや彩度を工場設定値に戻すことができます。</p>
TAG5	VIDEO BIT DEPTH	8bitと10bitの入力を切り替えます。10bit入力は、INPUT2にDVI DUAL LINKケーブルを接続した場合のみ有効です。
	VIDEO DETECT	2つのコンピューターが接続されているときにビデオ信号の切替方法を選択します。
	OFF TIMER	設定された時間後に、自動的に電源が切れます。
	LANGUAGE	OSDメニューの表示言語を切り替えます。
	OSD LEFT/RIGHT	OSDメニューの左右位置を調節します。
	OSD DOWN/UP	OSDメニューの上下位置を調節します。
	OSD TURN OFF	OSDメニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。
	OSD LOCK OUT	誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー操作禁止を設定、解除できます。OSDロック状態でも、ブライトネスは調節可能な方法と、すべてのOSDメニュー操作を禁止する2種類の設定方法があります。
	RESOLUTION NOTIFIER	1600×1200以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するかしないかを切り替えます。
	LED BRIGHTNESS	電源ランプの明るさを調節します。
	MURACOMP	画面内の輝度ムラおよび色度ムラを低減します。本機能を無効にすると画面内の輝度が上昇します。
FACTORY PRESET	ブライトネス、画面調節、カラー調節、OFF TIMER、OSD位置、OSDオートオフ、表示モードを出荷時の状態に戻します。	
TAG6	DISPLAY MODE	入力している信号の情報を表示します。ディスプレイが判別を間違えた時、コンピューターの解像度にあわせられます。
	MONITOR INFO.	MODELとSERIAL NUMBERを表示します。

困ったときには

故障かな？と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

- **画面上に黒点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある**
液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。
- **画面を切り換えても前の画面の像が薄く残っている**
長時間同じ静止画面を表示すると、このような残像という現象が起こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は1日程度で自然に消えます。
- **表示色がおかしい**
「カラー調節」を選択しお好みで色の割合を調節していただくか、または「RESET」ボタンで工場設定に戻してください。
- **画面に「NO SIGNAL」が表示された**
 - ① 信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクターに正しく接続してください。
 - ② 信号ケーブルが断線していないか確認してください。
 - ③ コンピューターの電源が切れていないか確認してください。
 - ④ コンピューターのパワーマネージメント機能が作動していないか確認してください。
(マウスを動かすかキーボードのキーを押してください)
 - ⑤ コンピューターによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。
- **画面に「OUT OF RANGE」が表示された**
本機に適切な信号が入力されているか確認してください。
入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。
コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。
- **画面に「RESOLUTION NOTIFIER」が表示された**
コンピューター本体の解像度を1600×1200にしてください。
そのままの解像度をお使いでこれを表示させたくない場合は、OSDメニューのツールでRESOLUTION NOTIFIERをオフ(非表示)に設定してください。
- **画面がちらつく**
 - ① 分配器を使用している場合は、分配器を中継させず、コンピューターと直に接続してください。
 - ② 信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクターに正しく接続してください。
- **表示がおかしい**
次のような状態は、本液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。
 - ・ 表示内容によっては、画面表示の明るさにムラが生じることがあります。
 - ・ 表示内容によっては、画面に薄い縦縞の陰が見えることがあります。
 - ・ 細かい模様を表示すると、表示にちらつきやモアレを生じることがあります。
 - ・ 1600×1200以外の解像度の画像を表示すると画像の線の太さなどがぼやける場合があります。
 - ・ 表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間(約30分以上)表示すると表示エリア外の非表示部分に残像が生じることがあります。
 - ・ 視野角(画面を見る角度)によっては、色相の変化が大きくなります。
 - ・ 液晶パネルは発光ダイオード(LED)を使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがあります。
- **残像について**
残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが、故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えるようにしてください。

● 画面に何も映らない

- 電源ランプが点灯しない

- ① 電源スイッチを入れてください。
- ② 電源コードを正しく接続してください。
- ③ 電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。
- ④ 電源コードをコンピューターの本体のコンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れてください。
- ⑤ 主電源スイッチがONであることを確認してください。

- 電源ランプが緑色に点灯している

- ① OSD 画面で「ブライトネス」を調節してください(OSD画面が表示されれば本機は正常です)。
- ② コンピューターとの接続を確認してください。

- 電源ランプが橙色に点灯している

- ① パワーマネージメント機能が作動していると画面が表示されません。キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かしてください。
- ② 信号ケーブルを正しく接続してください。
- ③ 変換アダプターを使用している場合は、変換アダプターを正しく接続してください。
- ④ コンピューターの電源が入っているか確認してください。

● 画面が暗くなった、ちらつく、表示しなくなった

液晶ディスプレイに使用している発光ダイオード(LED)には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、表示しなくなった場合は新しい液晶パネルとの交換が必要です。ご購入元または「修理相談窓口」にご相談ください。

● 角度調節(チルト)できない

- スタンドを一度取り外した場合：

取り付け方法を参照して正しい位置にスタンドが取り付けられているかを確認してください。

保証とアフターサービス

● 修理については、ご購入元にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

● その他、アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入元か「121 コンタクトセンター（フリーコール：0120-977-121）」へご相談ください。

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。

- お名前
- ご住所（付近の目標など）
- 電話番号
- 品名：液晶ディスプレイ
- 形名：LCD2180WG LED
- 製造番号（本機背面のラベルに記載）
- 故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）
- 購入年月日または使用年数

本機を廃棄するには（リサイクルに関する情報）

当社は環境保護に強く関わっていきます。環境に対する影響を最小限にするために、リサイクルシステムを会社の最重要課題の一つとして考えております。また、環境に優しい商品の開発と常に最新の ISO や TCO の標準に従って行動するよう努力しています。当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細については当社インターネットホームページをご覧ください。

<http://www.nec-display.com>

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお申し込みは下記へお願いします。

情報機器リサイクルセンター	
家庭系（個人ユーザー様）の窓口	事業系（法人ユーザー様）の窓口
TEL 03-3455-6107 URL http://www.pc-eco.jp	TEL 03-3455-6106 URL http://www.diarcs.com
受付時間 土・日・祝日を除く 午前 9:00 ～午後 5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

仕 様

型名	LCD2180WG LED		
サイズ(表示サイズ)	21.3型(54cm)		
有効表示領域	432 × 324mm		
表示画素数	1600 × 1200		
画素ピッチ	0.270mm		
表示色	約1677万色(約10億6433万色中)		
視野角(標準値) ^{※1}	左右176°、上下176°		
輝度(最大値)	200cd/m ² (MURACOMP“OFF”)		
コントラスト比(標準値)	430 : 1		
応答速度(標準値)	20ms		
PC入力	水平周波数	75kHz	
	垂直周波数	60Hz	
	ビデオ信号	デジタルRGB	
	信号入力コネクタ	DVI-D (INPUT 1)、DVI-D (INPUT 2)	
適合規格等	パワーセーブ	VESA DPM	
	安全	UL60950-1、c-UL、TÜV-GS	
	不要輻射	VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC/DOC、CE	
	プラグ&プレイ	VESA DDC2B	
使用環境条件	温度	5~35℃	
	湿度	30~80%(結露のないこと)	
保管環境条件	温度	-10~60℃	
	湿度	10~85%(結露のないこと)	
電源	電源入力	AC100-240V 50/60Hz	
	消費電力	標準	100W
		パワーセーブ時(標準)	7W以下
電源入力コネクタ	3P IECタイプ		
質量	約18.3kg、約14.1kg(スタンドなし)		
梱包状態(質量/寸法)	約27.5kg/762(W) × 973(H) × 501(D)mm		
チルト角度	上25°、下5°		
外形寸法			

※1 視野角：白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。

FCC Information

1. Use the attached specified cables with the LCD2180WG LED colour monitor so as not to interfere with radio and television reception.
 - (1) The power supply cord you use must have been approved by and comply with the safety standards of U.S.A.
 - (2) Please use the supplied shielded video signal cable, DVI-D to DVI-D cable.
Use of other cables and adapters may cause interference with radio and television reception.
2. This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy, and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
 - Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult your dealer or an experienced radio/TV technician for help.

If necessary, the user should contact the dealer or an experienced radio/television technician for additional suggestions. The user may find the following booklet, prepared by the Federal Communications Commission, helpful: "How to Identify and Resolve Radio-TV Interference Problems." This booklet is available from the U.S. Government Printing Office, Washington, D.C., 20402, Stock No. 004-000-00345-4.

Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions. (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

U.S. Responsible Party:	NEC Display Solutions of America, Inc.
Address:	500 Park Blvd, Suite 1100 Itasca, Illinois 60143
Tel. No.:	(630) 467-3000

Type of Product:	Display Monitor
Equipment Classification:	Class B Peripheral
Model:	LCD2180WG LED (L215GF)



We hereby declare that the equipment specified above conforms to the technical standards as specified in the FCC Rules.

